

令和3年7月5日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪韓共同訓練について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、オーストラリア海軍及び韓国海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 米海軍、オーストラリア海軍及び韓国海軍との連携強化

2 訓練期間

令和3年6月30日(水)～7月3日(土)

3 訓練海空域

オーストラリア東方

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「まきなみ」及び搭載航空機(SH-60K)1機
- (2) 米海軍：駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」
- (3) オーストラリア海軍：駆逐艦「ブリスベン」
- (4) 韓国海軍：駆逐艦「ワン・ゲオン」

5 訓練項目

電子戦訓練、戦術運動、通信訓練

6 その他

新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。



手前から「ワン・ゲオン」、「ラファエル・ペラルタ」、「ブリスベン」
(撮影:「まきなみ」)



左から「ワン・ゲオン」、「ラファエル・ペラルタ」、「ブリスベン」